

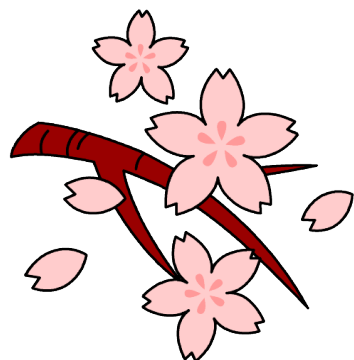


学校教育目標「大らかに つよく かしこく」

# 大塚小だより

～大塚小学校の6つのじまん～  
なかよし、歌声、元気、そうじ、あいさつ、読書

令和元年度 卒業式号  
令和2年 3月24日  
川越市立大塚小学校  
〒350-1129  
川越市大塚2丁目10番地1  
電話 049-245-2929



## ご卒業おめでとうございます

卒業生の保護者の皆様、本日はご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染予防対策のため、卒業式は、卒業生と教職員のみで行うこととなりました。保護者の皆様には、今回の特別な措置に、ご理解を賜り誠にありがとうございました。併せて、卒業式に参列できず大変残念な思いをさせていただきましたこと、お詫び申し上げます。本校の教職員一同、大塚小学校から巣立つ卒業生一人一人の今後の活躍と幸せを心から願っております。6年間、本校の教育活動に、ご理解ご協力を賜りありがとうございました。

### 式の言葉より

やわらかな明るい日差しを浴び、校庭の桜の花も喜びに満ちて咲き誇る春が訪れています。このよき日に、川越市立大塚小学校、令和元年度、卒業式を挙げていきますことを心から嬉しく思います。(略)

伝統ある大塚小学校、第44回卒業生として、本校を巣立つ77名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。ただ今、皆さん一人一人に卒業証書をお渡ししました。その卒業証書は、皆さんの6年間の努力の跡がすべて刻まれています。こうして、小学校を立派に卒業できることは、皆さんの努力はもちろん、皆さんを支えてくださった地域の方々、ご家族の支えのおかげだと思います。「感謝の心」を忘れないでください。卒業証書に込められた意味をしっかりとかみしめて、中学校生活の新たな一歩を力強く踏み出してほしいと願っています。(略)

私は、校長として皆さんと小学校生活最後の一年間を共にしました。この間、大塚小学校のよい伝統を受け継ぐとともに、力を発揮し、まさに「大らかに つよく かしこく」、下級生があこがれる姿をたくさん見せてくれました。声高らかに語り、歌い、新一年生を迎えた入学式。赤組、白組を盛り上げる学校のリーダーとして頑張った運動会。互いに友達に送る声援とそれに応えてパスをつないだバスケットボール大会。自然と歴史に包まれ、楽しい思い出ばかりの修学旅行。ハーモニーと迫力が素晴らしかった音楽会での演奏。最後の一秒まで走り切った持久走記録会。下級生から頼りにされた大らか班活動、通学班での登校。スマイルプロジェクトに取り組んだ委員会活動。どの場面を思い出しても、皆さんの優しさと笑顔があふれ、生き生きとした姿が輝いていました。

しかし、時には、うまく伝えられずに友達と喧嘩したり、思い通りに物事が進まずに自分自身を責めたり、どうしたらいいのか迷ったり悩んだりした日々もあったことでしょう。それでも、ご家族と話をしたり、先生に相談したり、友達と協力し合ったりして、少しずつ解決する術を学んできました。

小学校の6年間は、毎日の授業だけではなく、様々な行事や体験、人との触れ合い、あらゆることが勉強でした。その勉強は、常に学ぼうとする気持ちを大事に、最後まであきらめずに続けていくことでした。「知識と経験は誰にも奪われることのない一番の財産」という言葉があります。皆さんが経験した小学校での学びに無駄なものは何一つありません。今後、皆さんが自分の夢に向かって一歩踏み出す勇気をもつとき、新たな挑戦を始めるとき、小学校6年間の学びが礎になっていくのです。でも、その学びにどんな意味があり、社会でどう役立つのか、まだ不透明に感じている人もいます。その答えを見つけるのが次の勉強、中学校での学びです。小学校の卒業は最終地点ではなく、自分の夢への扉を見つける新たな出発地点です。今日という日に、強い節目をつくり、期待と希望にあふれる中学校生活に進んでいってください。(略)

卒業生の皆さん、いよいよ別れのときです。皆さんが大塚小学校の卒業生という誇りをもって、大きく羽ばたいてくれることを信じ、式の言葉といたします。

令和2年3月24日

川越市立大塚小学校長 遠藤 千絵

【保護者向けメール配信について】 国内の状況により、今後、入学式等の内容が変更になることもあります。その際は、市立中学校からの連絡を、小学校のメール配信を通じて連絡することがありますので、登録はそのまま残してください。